

「門島地区」地すべり災害対策工事 完成式の開催について

◆ 油 井 克 之 * ◆

1. はじめに

「門島地区」は、浜松市中心部より北東約40kmの山間部にあり、緩斜面には、茶畑が広がる人口約300人の集落です。地質は四万十帯犬居層群の頁岩及び砂岩から成り、中央構造線と光明断層の影響により、破碎を受け、強風化した脆弱な地層が分布しています。

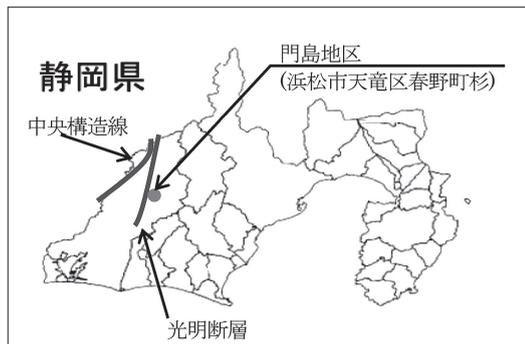


図-1 地すべり発生箇所

当地区は、平成8年に地すべり防止区域に指定後、平成14年まで地すべり対策事業を実施し、地すべり活動は鎮静化していました。

しかし、平成25年3月、地元住民から茶畑に亀裂が生じているとの通報を受け、県が地すべり変動を監視しているなか、平成25年4月に大規模な斜面崩壊が発生し、崩壊土砂により一級河川杉川が埋塞しました。崩壊が続く映像は全国ニュースでも取り上げられ、全国的な話題となりました。

県では、崩壊当日、仮排水路を開削し、災害関連緊急地すべり対策事業や災害復旧事業等により

表-1 被害の概要

発生日時	平成25年4月23日 午前4時20分
崩壊規模	幅160m, 高さ150m, 深さ15m
崩壊土量	約12万m ³ (推定)
被害内容	人的、家屋被害なし 住民避難6世帯16人



写真-1 1回～4回目崩壊発生後



写真-2 対策工事完了後

* Katsuyuki Yui 静岡県交通基盤部河川砂防局砂防課傾斜地保全班長



写真-3 対策工事完了後

緊急な対策工事を実施するとともに、崩壊土砂の安定化を図る工事を行い、平成31年3月に完成式を迎えることができました。

2. 対策工事の概要について

今回の崩壊により、既往地すべりブロックの再活動のおそれがあったことから、追加集水ボーリング工や崩壊斜面を安定化させる法面工等を実施しました。埋塞した一級河川杉川については、河川付替工事を実施しました。

表-2 対策工事の概要

工 種		数 量
追加集水ボーリング工		800m
法面 安定処理工 (法面上部)	不安定土塊の除去	19,300m ³
	アンカー工+法枠工	779本
	鉄筋挿入工+法枠工	2,519本
崩壊土砂 安定処理工 (法面下部)	水路工	170m
	編柵工, 盛土工, 植栽工	1 式
河道閉塞対策	仮排水路工	240m
	河川付替工	362m

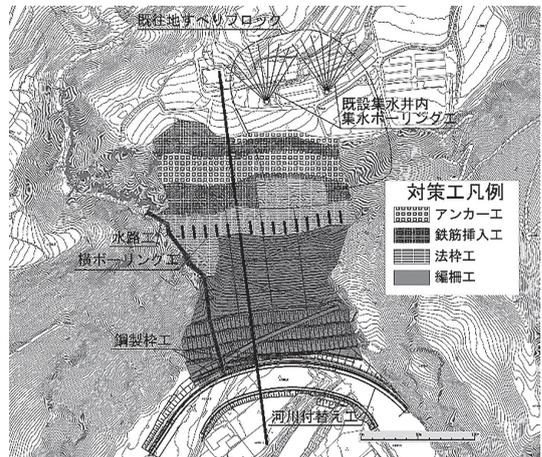


図-2 対策工事平面図

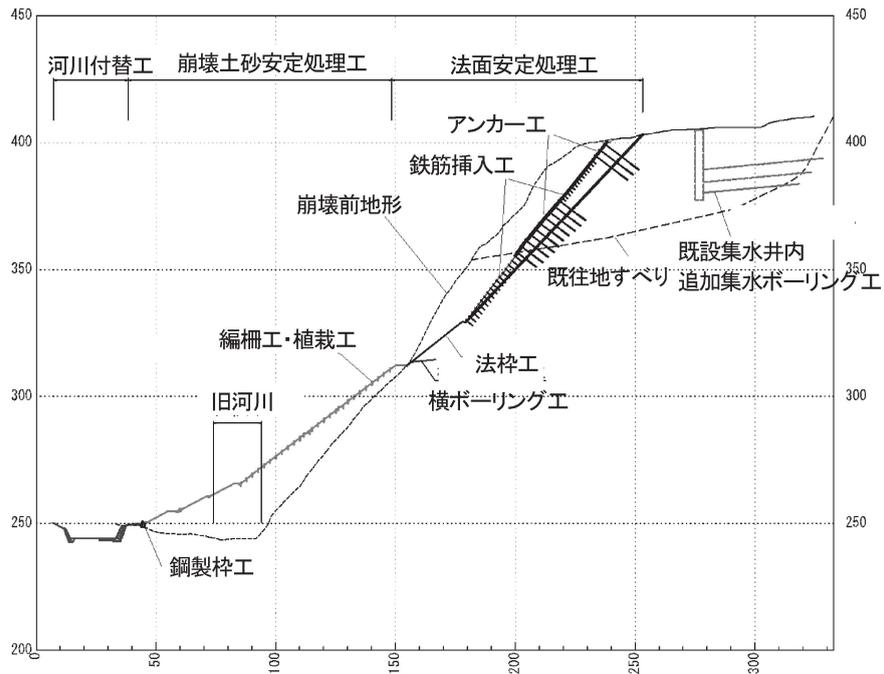


図-3 標準横断面図

3. 完成式の開催

「門島地区」地すべり災害対策工事の完成により、当地区の安全・安心の向上が図られたことを地域の皆様と祝うため、平成31年3月22日に、浜松市と県との共催で完成式を開催しました。

当日は、地元選出の国会議員、県議会議員をはじめ、国土交通省、地元住民など約80名の方にご出席いただき、盛大に開催することができました。

1) 来賓祝辞

主催者を代表して県の平野交通基盤部長及び浜松市の井ノ口技術統括監が挨拶を行った後、宮澤衆議院議員（秘書代理）や国土交通省の岡本保全課長など、ご来賓の方々より祝辞をいただきました。

宮澤衆議院議員からは、「発災当時の県・市・住民による警戒避難体制の構築とそれによる適切な住民避難、そして二次災害の発生を防止するための迅速な対応はすばらしく、全国のモデルケー

スとなるものであった」と祝辞をいただきました。

さらに、岡本保全課長からは「昨年、国は『防災・減災、国土強靱化のための3カ年緊急対策』を閣議決定し、これまでにない予算が確保された。今後はこの予算を最大限に活用し、国民の安心・安全を図っていききたい」と祝辞をいただきました。

2) 工事及び植樹会の報告

続いて、浜松土木事務所の高梶所長が、亀裂発見からの警戒避難体制の整備や崩壊後の対応経過を説明した後に、“静岡どぼくらぶ”のテーマソングに併せ編集した映像により、植樹会（3月9日開催）の報告を行いました。



写真-8 高梶所長による工事報告

このイベントの映像は、“YouTube”で公表していますので、ぜひご覧ください。



写真-4 岡本保全課長による祝辞



写真-5 中谷県議会議員による祝辞



写真-9 植樹会の様子



写真-6 平野交通基盤部長による挨拶



写真-7 井ノ口技術統括監による挨拶



写真-10 参加者による記念撮影



写真-11 くす玉開披の様子

3) 完成記念行事

完成式後、完成記念行事として、くす玉開披と春野伝統の勇壮な“春野秋葉太鼓”の演奏が行われ、参加者の皆さんで工事の完成を祝いました。



写真-12 春野秋葉太鼓保存会の実演

最後に、発災直後から多大なるご尽力とご協力をいただいた地元地権者、施工業者、学識者、国土交通省及び浜松市の関係者の皆様に、この誌面をお借りし、厚く感謝申し上げます。



図-4 対策工事完了10年後の予想図

4. おわりに

平成25年4月23日の崩壊発生から約6年後の平成31年3月に、地すべり災害対策工事の全てを完成することができました。この工事の完成により当該地区の安全度が高まり、地域の皆様が安心して暮らすことができるようになりました。



静岡どぼくらぶ

▶



静岡どぼくらぶ



静岡どぼくらぶ動画は、
YouTubeでご覧いただけます。

